岩手県立杜陵高等学校遠隔授業配信施設整備事業設計・施工者選定プロポーザル

質 問 回 答 書

【10 月 29 日受付分】

番号	質問事項	回　　答
1	事業概要書「第 6 予算限度額」にて工事費が 54,690 万円（予定）とされておりますが、ご提示いただいた計画内容を踏まえますと、当該上限額の範囲内で施工することは困難であると見込んでおります。 つきましては、予算を超過した場合の対応方針についてご教示いただけますでしょうか。	本事業は、予算限度額の範囲内で必要な機能を満たす施設を整備することを基本的な考え方としています。 そのため、受注者には、予算限度額の範囲内に工事費が収まるよう最大限の工夫を求めますが、それでもなお予算限度額を超過することが見込まれる場合には、床面積の縮小等により事業費の調整を行うことを想定しています。
2	給食棟解体工事において既存杭（地中障害物）が確認された場合、工期および工事費の取り扱い（増減額や工期延長の協議等）についてご教示ください。	既存杭の撤去に係る取扱いについては、Ｑ＆Ａ９（公告資料）をご参照ください。 なお、既存杭（地中障害物）の状況については、不確定要素も多いことから、工期及び工事費に関する協議については、個別の状況を踏まえ柔軟に対応するものとします。 また、現地状況や撤去方法等の実情に応じて、撤去に係る条件等についても見直しを行う場合があります。

【11 月２日受付分】

番号	質問事項	回　　答
3	プロポーザルに関するＱ＆Ａ Q11 では、施工者の配置予定技術者が両事業で重複する場合について受注制限が示されていますが、設計者の配置予定技術者が両事業で重複する場合の取扱いについて明示がございません。 管理技術者・工事監理者について、本事業と岩手県立黒沢尻工業高等学校半導体実習施設整備事業との間で同一技術者を配置予定技術者として申請することは可能でしょうか。 また、両事業で最優秀者となった場合においても、設計者側技術者の重複を理由とした受注制限はないとの理解でよろしいでしょうか。 よろしくお願い申し上げます	設計者（設計業務）及び工事監理者（工事監理業務）における管理技術者については、本事業と岩手県立黒沢尻工業高等学校半導体実習施設整備事業との間で、同一の技術者を指定して申請することは差し支えありません。 また、両事業において最優秀者となった場合であっても、設計者又は工事監理者における管理技術者の重複を理由として受注を制限することはありません。※ （※当該技術者が、両事業において適切に業務を遂行できることを前提とします。）

【11 月 10 日受付分】

番号	質問事項	回　　答
4	ヘリポート棟・ＥＶ棟の高さを教えてください。またヘリポート周辺の主な建築制限ついてお示しください。(ヘリ着陸方向・離着方向その他規制)	ヘリポート棟及びＥＶ棟の高さについては、別添の立面図（P9）をご参照ください。 また、ヘリポート周辺における建築制限の詳細については、関係法令等の規定及び管理者との協議によるところとなりますが、ヘリコプターの離着陸に係る進入表面及び転移表面の区域等については、別添の飛行経路図（P10）を参考としてください。
5	アスベスト定性調査（20 検体）とあるが、解体建物にｱｽﾍﾞｽﾄ含有材の可能性が 20 検体以上あった場合、検体数については別途協議で良いか。	よろしいです。
6	駐車場は杜陵高校（既存台数）の駐車場を利用するとい考えで良いか	本工事における駐車場計画は、既存の杜陵高校の既存駐車台数以上の確保を基本としてください。具体の計画については、設計者からの提案を踏まえ、発注者との協議により決定するものとします。
7	要求水準を満たすために必要な設備仕様や安全対策について、予算上限額見直し・協議が可能か	No. 1 の回答のとおりです。 なお、現段階で予見が困難な事項については、必要に応じて協議の上、対応するものとします。
8	事業概要書 P-3「第 3 建築予定地（施設配置図)」について、図面の縮尺をご教示いただけますでしょうか。また、現状の図面では建物や敷地のスケール感が把握しにくいため、縮尺または寸法が分かる資料をご提示願います。	ホームページ上の配布資料として、「09【別図】配置図（1/1000)」を追加していますので参考としてください。(11/9 資料追加) （または、本資料 11 ページの配置図を参考としてください。）
9	今後の配信対象校の拡大、配信教科の増加、遠隔教育手法の変化等を踏まえ、 想定する将来的な運営規模及び施設・設備に求める拡張性や更新性の考え方があればご教示願います。	施設・設備の運用面における将来的な拡張性は想定していません。限られた予算内で整備することを考えています。
10	現在使用している授業配信用ブース、パーテーションその他什器類について、新施設において継続利用を予定しているものがあればご教示願います。 また、フリースペースについて、想定する利用形態や必要機能があれば併せてご教示願い	机・椅子類や移動式のパーテンションなど移動し使用できるものは継続使用を予定していますが、具体的に個々の備品まで選定していません。 フリースペースは、生徒が休憩する居室・空間とすることを考えています。

	ます。	
11	解体する建物において、過去のアスベスト調査等の資料がありますか。	石綿含有吹付け材（レベル１）に係る調査資料があります。なお、調査の結果、石綿含有吹付け材は確認されていません。その他のアスベスト調査資料はありません。
12	解体する建物において、PCB（ｼｰﾘﾝｸﾞ含有）調査は必要でしょうか。	設計業務において、建築年次、既存資料及び現地調査結果等を踏まえ､PCB 含有シーリング材調査の要否を確認してください。調査が必要と判断される場合は、関係法令及び環境省等の指針に基づき適切に実施するものとします。 なお､解体する建物の建築年次は昭和 49 年です。
13	敷地内の測量図・レベル測量図があればご掲示願います。	別添の配置図（レベル記載）（P11）を参考としてください。
14	解体建物にある備品類の処分は、本工事に含まないと考えてよろしいでしょうか。 また、調査時期には備品が無くなっていると考えてよろしいでしょうか。	解体建物に保管している備品設備（施設に固定されているものを除く。）は別途処分することとしており、解体工事には含みません。 なお、備品の処分は令和９年３月末までに実施する予定です。

【11 月 11 日受付分】

番号	質問事項	回　　答
15	事業概要書 第 6 予算限度額 工事費の上限金額は 54,690 万円とされていますが、今回の提案書には見積金額を記載する項目がないことから、提案者が上限価格を超過していることを認識した上で提案書を提出し、優先交渉権者として選定された後、工事費が上限価格を上回ることが判明する場合も想定されます。このような場合、上限価格を超過していることを理由として、優先交渉権者の選定が取り消される、または失格となることはあるのでしょうか。それとも、事業概要書のただし書きに基づき、優先交渉権者との協議により、予算額の増額、建築面積の縮小、仕様の見直し等を行い、事業費を調整するものと考えてよろしいでしょうか。	No. １の回答のとおりです。 なお、現段階で予見が困難な事項については、必要に応じて協議の上、対応するものとします。
16	要求水準書 5 頁　(2) 他の事業費	機器の納入時期及び教育情報ＮＷ整備は令和

	他の事業費（本プロポーザル適用外。参考として明示する。）の遠隔授業設備、各教室等設備、教育情報ネットワーク整備（LAN）について、実施時期の想定をご教示ください。本工事の引渡し後に実施する想定でしょうか。本工事の工期内に実施する想定の場合は、機器の納入時期、別途工事の着手を希望する時期及び必要な期間をご教示ください。	11年１～３月の間を予定しています。 なお、これらの工事については、本工事の引渡し（部分引渡しを含む。）を受けた後に実施することを想定しています。 また、別途工事の実施時期、施工範囲及び施工手順については、設計段階において関係者との協議により調整する予定です。
17	実施要項p.１２事業の概要 本施設は「遠隔授業配信施設」とされていますが、消防法施行令別表第一における防火対象物の用途区分については、学校（7項）として取り扱うものとの認識でよろしいでしょうか。	現段階の想定としては、貴見のとおりで差し支えありません。 なお、この取扱いについては、設計段階における所管消防機関との協議等により確認するものとします。
18	実施要項p.２１受注者の業務範囲　(1) 設計業務 受注者の業務範囲（1）設計業務 において、「既存施設の解体設計」が受注者の業務範囲とされています。解体設計を行うにあたり、既存施設に関する以下の資料については、発注者より提供いただけるものと考えてよろしいでしょうか。 ・既存建物の建築図面（基礎形状や地下構造物の状況が確認できる資料） ・既存施設の設備図面（地中埋設配管等の状況が確認できる資料）	既存建物の図面については、Ｑ＆Ａ８（公告資料）をご参照ください。
19	要求水準書ｐ.３ 2.インフラ条件 インフラ条件として「上下水道、都市ガス、電気」と記載されています。 本施設の計画にあたり、給水・排水・電気設備の接続先及び引込条件を確認したいため、以下についてご教示ください。 ・給水管の接続先位置、管径及び利用可能容量 ・排水管（公共下水道）の接続先位置、管径及び利用可能容量 ・電気設備の受電引込位置 ・インフラの既設ルート及び接続位置が確認できる資料（インフラ現況図等）の提供の可否	給水は駐輪場－２（回答№8「09【別図】配置図（1/1000)」参照）南側付近から75Aで引き込んでいます。西側校舎に受水槽、南側校舎に高置水槽が設置されています。接続先位置及び利用可能容量は、設計段階での検討とします。 排水は公設桝が駐輪場－２（回答№8「09【別図】配置図（1/1000)」参照）南側付近に設置されています。管径は150Aです。接続先位置及び利用可能容量は、設計段階での検討とします。 電気設備の接続については、校舎棟ピロティ機械室付近に設置されている、既設受変電設備から分岐する想定をしています。

	また、既存施設の解体に伴い既設給排水設備の撤去・切り回し等が必要となる場合、その範囲についてもご教示ください。	なお、電気設備の受電引込位置は、駐輪場－２（回答№8「09【別図】配置図（1/1000)」参照）側の市道沿いとなっております。
20	共通 本計画建物と既存校舎との連携が必要な設備がありましたらご教示願います。	消火設備及び防火設備を予定しています。
21	共通 既存建物からの移設品はございますか。	机・椅子類は学校側で移動することを予定しています。
22	要求水準書ｐ.5,6 ②諸室計画 玄関～職員室・事務所間にインターホンは必要でしょうか。	インターホンは必要と考えていませんが、校舎側との内線や外線発信機能は必要と考えています。
23	要求水準書ｐ.5,6 ②諸室計画 職員室、事務室、学び支援アドバイザー室には火気設備は不要でしょうか。必要な場合 IH コンロ１口でよろしいでしょうか。	職員室及び二つの配信スタジオの計３室には電気式のＩＨコンロの整備を予定しています。
24	要求水準書ｐ.5,6 ②諸室計画 フリースペースには火気設備は不要と考えてよろしいでしょうか。	不要です。
25	要求水準書ｐ.5,6 ②諸室計画 上記 No.8 において火気不要もしくは IH コンロとなった場合、その他ガス設備が必要となる箇所はないと考えてよろしいでしょうか。	全ての諸室においてガス設備を使用することは予定していません。
26	要求水準書ｐ.5 ②諸室計画 冷暖房設備の集中制御に求められる最低水準は ON・OFF 機能のみとし、職員室から各室の温度調整等を行う機能は不要と考えてよろしいでしょうか。	ON・OFF、温度設定機能付の設置を想定しています。
27	要求水準書ｐ.5 ②諸室計画 フリースペースに冷暖房設備は不要でしょうか。	必要です。
28	要求水準書ｐ.5 ②諸室計画 遠隔事業専用スタジオに D-50 以上の遮音性能が求められておりますが、換気・空調設備騒音及び室内暗騒音の目標値がございましたらご教示願います。	設計段階での検討とします。
29	要求水準書ｐ.5 ②諸室計画 遠隔スタジオに導入される機器はどのようなものでしょうか。各室あたりの必要な電源容量・電源数・LAN 系統数・その他接続が必要な設備をご教示願います。併せて機器リストの	遠隔スタジオに導入される機器は８ページにリストとして掲載しました。 各室の必要な電源容量（消費電力量）や電源数（位置）など設計段階での検討とします。

	ご提示をお願いいたします。	
30	要求水準書ｐ.８（2)各室の役割 小教室について「遠隔授業の受信ができる部屋」と記載がございますが、各室あたりの必要な電源容量・電源数・LAN 系統数・その他接続が必要な設備をご教示願います。	小教室に導入される機器は現時点で決定していません。
31	設計者の資格要件について、設計業務の一部を再委託する場合は、委託先企業の県内本店要件は有していなくてもよろしいでしょうか。	差し支えありません。
32	第二次審査まで進んだ場合、技術提案書を提出してから審査・ヒアリングまでの間に追加資料を用意することは可能でしょうか。	技術提案書の提出期限日以降において、追加資料の提出は認めません。 また、ヒアリング（プレゼンテーション）については、技術提案書に記載された提案内容の範囲で行うものとし、追加資料の配布等は認めません。
33	解体工事について、旧寄宿舎棟と接続している、渡り廊下の解体範囲についてご教示願います。	旧寄宿舎棟側の接続箇所まで解体することを予定します。
34	解体工事に関する図面一式をご提供いただくことは可能でしょうか。	既存建物の図面については、Ｑ＆Ａ８（公告資料）をご参照ください。
35	解体工事について、建物の柱や梁などに、ロックウール等の吹き付けはされていますでしょうか。	№11 の回答のとおりです。
36	解体工事について、杭の引き抜き作業は新築する建築物に係わる場所のみ必要という認識でよろしいでしょうか。	既存杭の撤去に係る取扱いについては、Ｑ＆Ａ９（公告資料）をご参照ください。 なお、現時点においては、全て撤去する想定としていますが、現地状況や撤去方法等の実情に応じて、撤去に係る条件等についても見直しを行う場合があります。
37	ヘリポートに敷地境界線が発生するかご教示願います。	ヘリポートの設置場所は、高等学校敷地内の一部であり、ヘリポートを区画する敷地境界線はありません。（当該ヘリポートは、建築基準法上、工作物として取り扱われています。）
38	渡り廊下は解体範囲に含まれるかご教示願います。	№33 の回答のとおりです。
39	ヘリポートの使用頻度、時間帯、スケージュールをご教示願います。	これまでの平均的な実績として月５回程度使用されております。 設計段階において定期的な運行の有無も含め、関係部署に確認し建設工事に影響する項

		目を明らかにします。
40	事務室の利用目的について具体的な内容をご教示願います。	事務職員等の執務室を予定しています。
41	計画可能範囲は既存建物の外形内に限ると考えてよろしいでしょうか。	新施設の計画可能範囲は、既存建物（給食棟）の外形内に限定するものではありません。既存建物の周辺範囲も含め、最も適当と考えられる配置計画を提案してください。
42	発注図書に記載があります履行期限は、令和11年3月末（基本最長工期）となっておりますが、期限前に完成した場合は引渡し可能でしょうか。ご回答願います。	令和11年3月末前に完成（完成検査を含む）した場合は、その時点で引渡しを受けます。

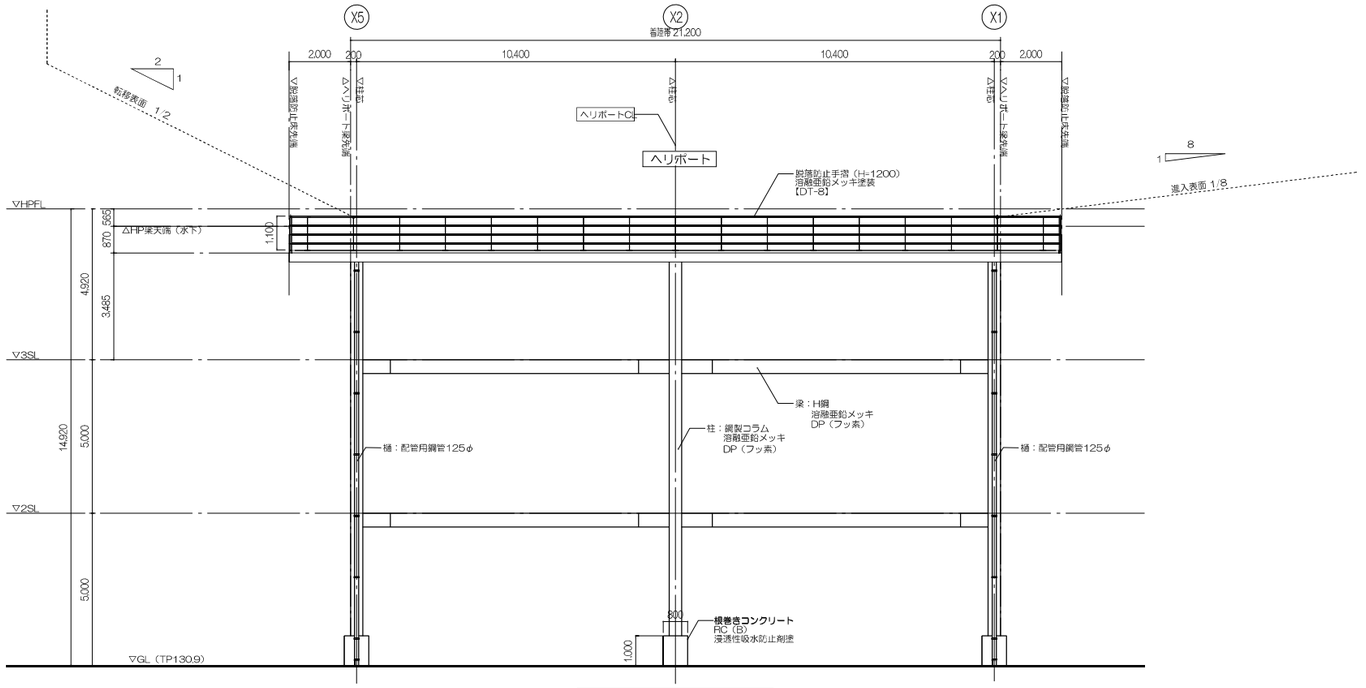
※　質問書の受付は締め切りました。

＜資料の追加＞

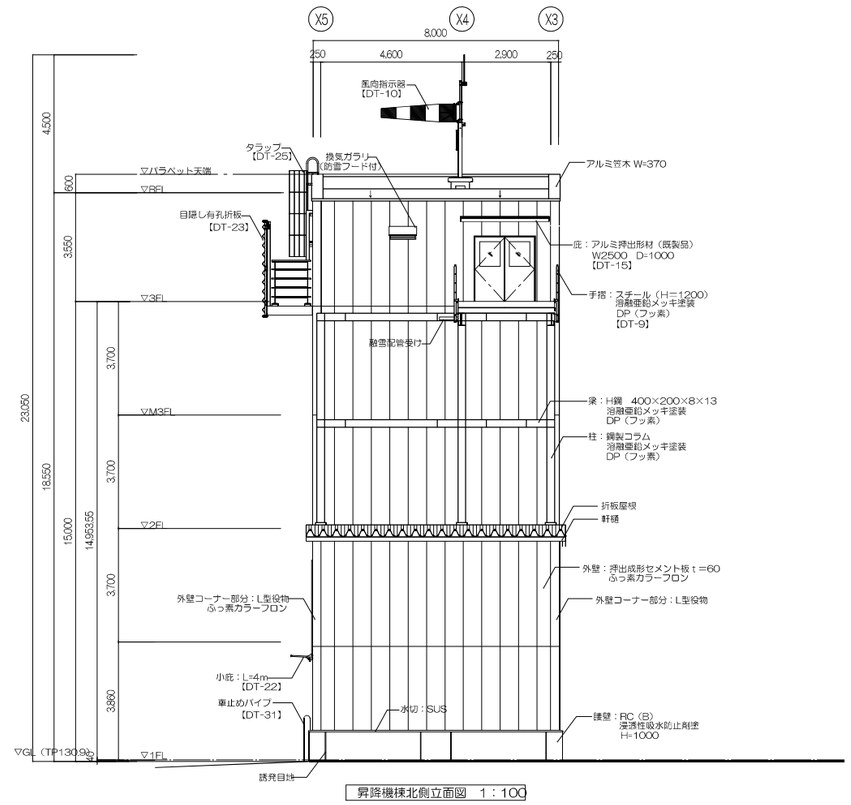
資料	更新日
09 【別図】配置図（1/1000）	令和８年 11 月９日

配信スタジオに整備する備品リスト（No. 29）

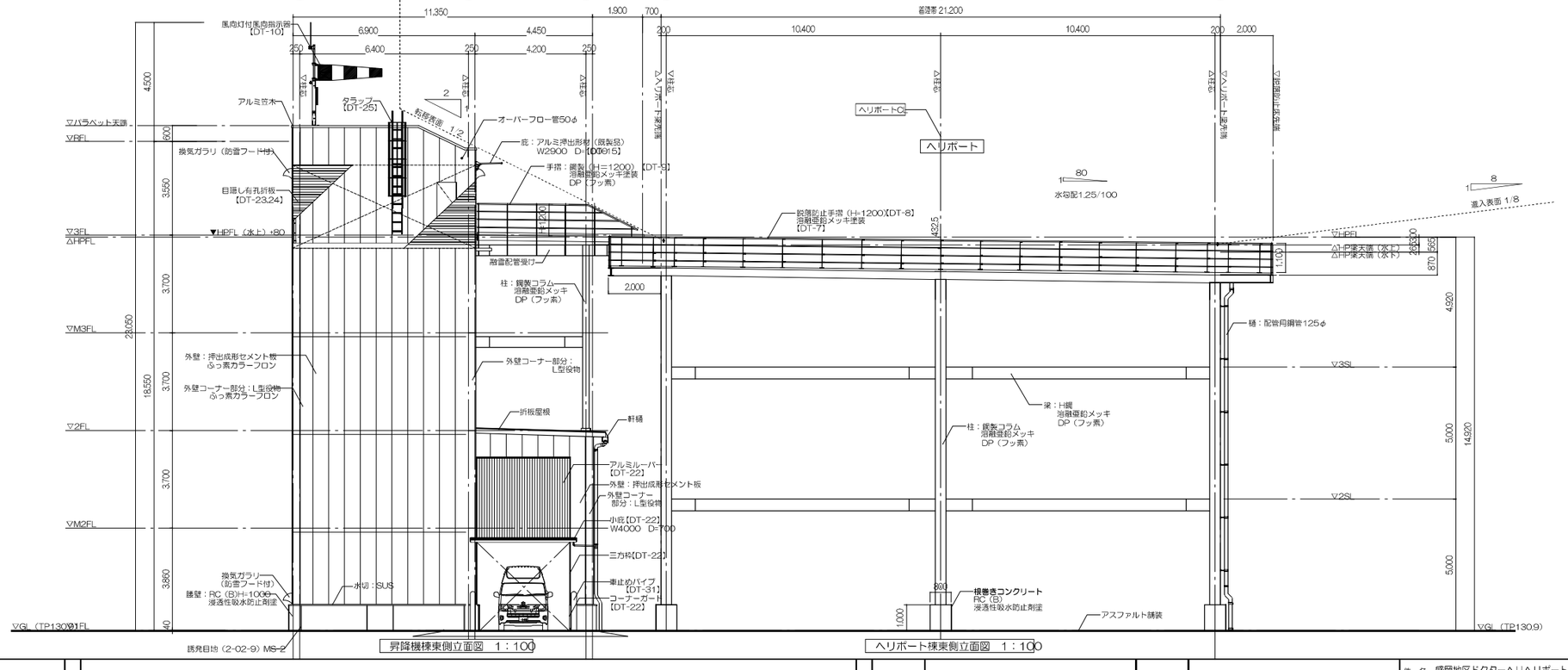
配信スタジオ11室整備備品	メーカー・型番等は参考 同等品整備するもの	整備数量	備考
遠隔授業用機器	Neat Bar Pro、Pad	11	カメラ、マイク、スピーカー内臓
PC		22	ハイスペックデスクトップ型
大型モニター	IOデータ	11	75インチ
大型机	サンワサプライ	11	180×70×80(電動昇降装置つき)
PC	surface	11	対面授業の際にも使用が可能なタブレット型
大型モニタースタンド	IOデータ	11	
モニター	IOデータ	11	31.5インチ 生徒側の配信状況確認用
壁面ホワイドボード	コクヨ	11	
タッチパネルモニター	IOデータ	33	21.5インチ 生徒端末状況確認用(1ブースにつき3台)
キャビネット		11	



ヘリポート棟北側立面図　1：100



昇降機棟北側立面図　1：100



昇降機棟東側立面図　1：100

ヘリポート棟東側立面図　1：100

≪注　意　事　項≫

・本完成図は、完成建物の基本情報を記載したものです。工事に際して作成された施工図等の詳細情報と合わせてご利用ください。

件　名　盛岡地区ドクターヘリヘリポート整備ほか（建築）工事

図　名　立面図-1

縮　尺　A1:1/100,A3:1/200

意匠

岩手県立杜陵高等学校
- 飛行場外離着陸場
- 高架式　　地上+15.0m
- 着陸帯　　巾21.2m×長さ21.2m
- 進入交差角　90°
- 進入表面　　04（北北東）-13（東南東）

1/8勾配
進入表面

04

200m

進入表面（1/8勾配）500m

北山二丁目

転移表面着陸帯
45m　21m
離着陸帯

転移表面（1:4.5勾配）

上田小学校

学運動場

上田三丁目

岩手大学図書館

上田中学校

正覚寺

杜陵高校

岩手大学農学部

岩手大学農学部
付属動物病院

盛岡第一高校

岩手県立中央病院

盛岡第一高校

進入表面（1/8勾配）500m

岩手県立盛岡
視覚支援学校

13

200m

1/8勾配
進入表面

上盛岡駅

0　50　100　200　300　400　500m

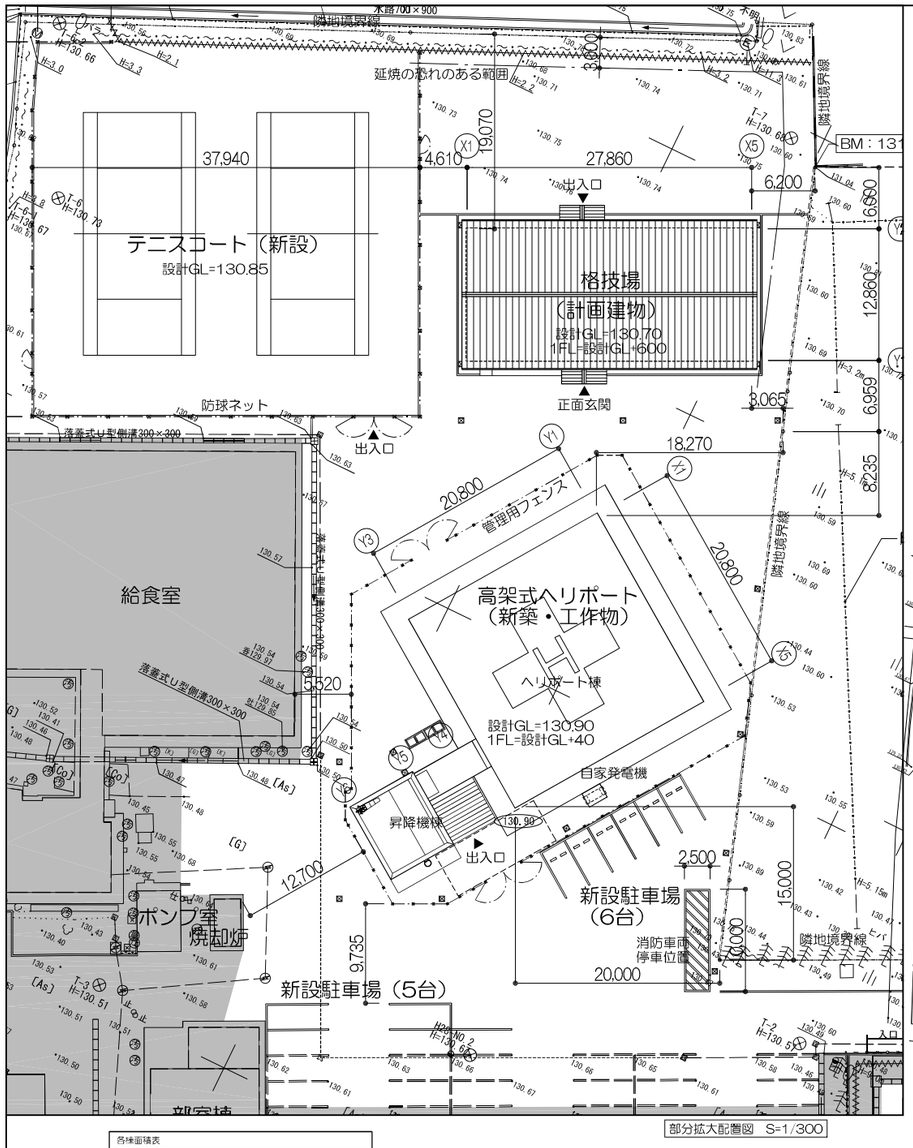
『飛行場外離着陸場』　設置基準		
1.離着陸地帯	長さ　　・・・・使用機の全長の1.2倍以上	
	巾　　・・・・使用機の全巾の1.2倍以上	
	表面　　・・・・十分に平坦であること。最大縦断勾配　2%、最大横断勾配　2.5%	
	構造　　・・・・使用上の運航に十分耐える強度を有するもの	
2.進入区域及び進入表面勾配	進入表面勾配　・・・・着陸方向　1/8　同表面の上に出る高さの物件がないこと。	
	転移表面勾配　・・・・着陸方向　1/1　ただし各辺から外側にそれぞれ10mまでの範囲内は	
	1/2の勾配を有する表面上に出る高さの物件が無いこと。	
3.航空灯火	風向灯　　・・・・夜間において少なくても300m上空から風向指示器の指示する方向が明瞭に	
	視認できるような照明を有するものを設置すること。	（設置しない）
	境界灯　　・・・・離着陸地帯の境界線から1.5m以内で15m以下のほぼ等間隔に8個以上設置すること。	（設置しない）
	境界誘導灯　・・・・離着陸経路と離着陸地帯の境界線とが交差する付近から6m以内で経路に直交する	（設置しない）
	直線上に離着陸経路に対し対称に3m以下のほぼ等間隔に3灯以上設置すること。	
	着陸区域照明灯　・・・・離着陸地帯の周辺であって、航空機の航行に障害とならない場所に設置すること。	（設置しない）

ヘリポート対応機種			
1.機　種	ドクターヘリコプター、消防防災ヘリコプター、警察航空隊ヘリコプター		
	岩手県ドクターヘリコプター	岩手県消防防災ヘリコプター	岩手県警察航空隊ヘリコプター
	EC135	Bell412EP	Bell412EP
全幅	10.20m	14.02m	14.02m
全長	12.19m	17.12m	17.12m
最大重量	2.835Kg	3.550Kg	3.550Kg
2.ヘリポート仕様	全幅　14.02m　x　1.2倍　＝　16.82m　→　16.9m		
	全長　17.12m　x　1.2倍　＝　20.54m　→　20.6m		
	衝撃荷重　8.000　x　3.25倍　＝　26.0t		

≪注　意　事　項≫

・本完成図は、完成建物の基本情報を記載したものです。工事に際して作成された施工図等の詳細情報と合わせてご利用ください。

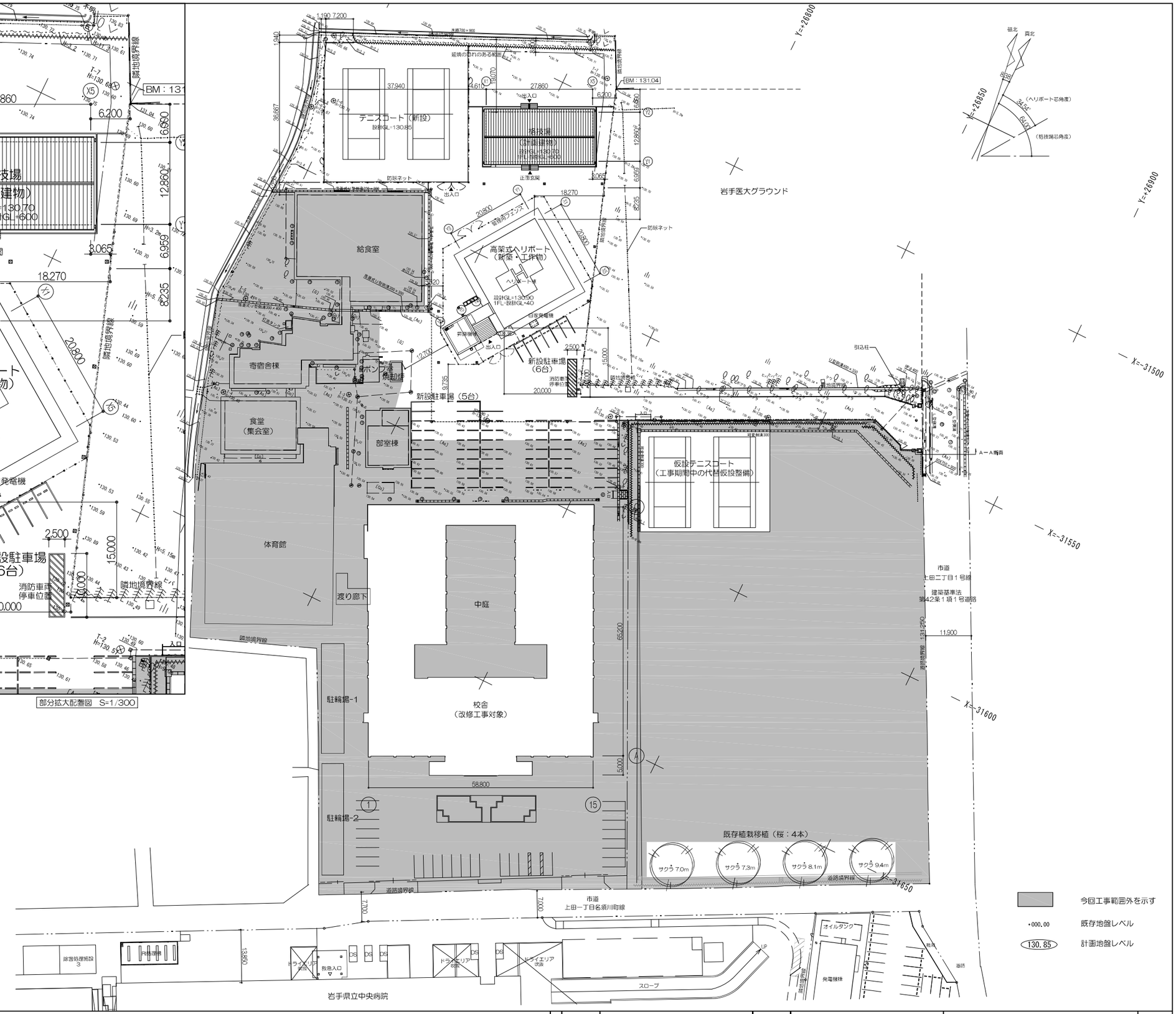
件　名　盛岡地区ドクターヘリヘリポート整備ほか（建築）工事
図　名　飛行経路図・設置基準
縮　尺　A1:1/2000, A3:1/4000
意匠



部分拡大配置図　S=1/300

各棟面積表			
【既存棟】			
棟名称		建築面積（㎡）	延床面積（㎡）
校舎		3,024.78	7,112.49
体育館	○	1,263.13	1,263.13
渡り廊下		40.00	40.00
食堂（集会室）	○	224.10	224.10
部室棟	○	245.43	245.43
寄宿舎棟	○	224.75	978.34
給食室	○	817.01	817.01
格技場〈解体予定〉		356.94	350.11
ポンプ室		20.00	20.00
焼却炉上屋		10.57	10.57
駐輪場-1		160.59	160.59
駐輪場-2		159.60	159.60
その他		99.86	99.86
小　計		6,646.76	11,481.23
【解体棟】			
格技場		356.94	350.11
小　計		356.94	350.11
合　計		6,289.82	11,131.12
【計画棟】			
格技場		368.35	358.27
小　計		368.35	358.27
合　計		6,658.17	11,489.39

○印は、現存資料が不足のため、想定面積とする。
既存棟各面積の小計は、前部（H18.5.30　第7号）による



≪注　意　事　項≫

・本完成図は、完成建物の基本情報を記載したものです。工事に際して作成された施工図等の詳細情報と合わせてご利用ください。

件　名	盛岡地区ドクターヘリヘリポート整備ほか（建築）工事
図　名	案内図・全体配置図（計画）
縮　尺	A1:1/500, A3:1/1000
	意匠